

認定番号
ENNNUN-0880

定期検査における検査項目、方法、判定基準

(1) 性能評価の条件となる装置・部品の検査方法

部品名	定期検査項目	検査方法	判定基準
巻上機	油漏れ	・目視チェック	・制動面に油の付着がないこと ・グリースの流出がないこと
かごのつま先保護板(エプロン)	外観、長さ	・目視チェック ・測定	・破損していないか ・著しい変形がないこと ・750mm以上であること

(2) 性能評価範囲の装置・部品の検査の方法

部品名	定期検査項目	検査内容	判定基準
ブレーキ	パッド厚み	パッドの厚み直接測定	パッドの厚みが8mm以上あること
	制動力	・測定 (両側ブレーキによる無負荷上昇(クリープ速度)時のかご制止距離測定 ・制動ばね長さ測定 (ばね長さは別添「定格荷重別ブレーキ仕様」表による)	・150mm以内に停止すること ・年次変化量が20mm以内であること ・年次変化量から来年予想される停止距離が、規定値を超える恐れがないことを確認する ・設定位置のマーキングを確認
ブレーキ動作感知装置	取付状態	・目視チェック	・良否 ブレーキの開閉と接点の開閉が所定の位置で行われていること(別添「ブレーキスイッチ調整方法」による) ・10年以内
	動作確認	・動作確認	
	寿命	・寿命	
特定距離感知装置	動作位置	動作位置の測定	着床±75mmで動作すること
安全制御プログラム	形式	安全制御プログラムが搭載されたPLCの型式チェック	大臣認定を受けたものと同じであること 型式 CP1L-M40DT-D
	動作確認	・特定距離範囲外での模擬戸開走行試験	・戸開走行保護装置が作動し、電動機及びブレーキの励磁コイルが電源から遮断されること
	寿命	・PLC ・バックアップ電池	・10年以内 ・5年以内

名称	検査項目		検査方法	判定基準(注1)	
電磁接触器 (S1 S2 BD BD1 S1')	S1 S2	動作	目視	良否	
		寿命	Sカウンタ読取または稼働年数	100万回以下 または10年以下 一日1回自動で遮断されていることをカウンタの値から読み取る(注2)	
	BD BD1	動作	目視	良否	
		寿命	BDカウンタ読取または稼働年数	100万回以下 または10年以下	
	S1'	動作	目視	良否	
		寿命	Sカウンタ読取または稼働年数	50万回以下 または5年以下	
	かご戸感知装置	動作、接点の状態		目視	良否
		戸の全閉	2S 3S	測定	25mm以下
位置からの距離		2U 3U	測定	46mm以下	
各階乗場のドアインターロックスイッチ	動作、接点の状態		目視	良否	
	戸閉時フックのかかり代		測定	7mm以上	
システムの機能検査		動作	模擬戸開走行試験	かごが制止すること	

(注1) 上記以外は、平成20年国土交通省告示283号による

(注2) 電磁接触器S1,S2は、1日1回自動で遮断し、接点の溶着がないことを確認している

(注3) 交換基準に達していなくても検査員が必要と判断した時点で交換する。